

出稽古プログラム実施報告書

2013年度

目次

1	2013年度出稽古プログラム実施状況	3
1.1.	募集状況	3
1.2.	実施状況	4
1.3.	研修内容	5
2	過去の出稽古プログラムの実績	6
1.4.	派遣状況	6
3	研修生アンケートについて	12
1.5.	基礎情報.....	12
1.6.	集計結果（表・グラフ）	13
1.1.1.	研修生の性別.....	13
1.1.2.	研修生の年代.....	13
1.1.3.	所属団体の所在都道府県.....	14
1.1.4.	研修生の勤続年数（研修参加当時）	15
1.1.5.	研修生の福祉業界経験年数（研修参加当時）	15
1.1.6.	研修生の役職.....	16
1.1.7.	研修生の職場分野.....	16
1.1.8.	研修生の雇用形態.....	17
1.1.9.	保有資格	17
1.1.10.	研修先を選んだ理由	18
1.1.11.	出稽古プログラムの成果.....	19
1.1.12.	出稽古プログラムを知った理由	20
1.1.13.	出稽古プログラムに参加して、学びを深めることはできましたか。	21
1.7.	集計結果（アンケート）	22
1.1.14.	あなたが出稽古に研修生として参加した目的や達成目標を具体的に教えてください	22
1.1.15.	あなたが出稽古に研修生として参加して、自身の業務等に何を、どのように活かすことができたかを具体的に教えてください	28
1.1.16.	今後も出稽古プログラム事業を実施するために、「もっとこうしてほしい」「こういう仕組みがあったらいい」など・・・みなさんのご意見をお聞かせ下さい 36	
1.8.	考察.....	40
4	まとめ	42

1 2013年度出稽古プログラム実施状況

1.1. 募集状況

【広報手段】

- ・ 全国若手福祉従事者ネットワークホームページでの情報発信
(<http://wakamononet.org/forum/index.html>、<http://wakatenet.sblo.jp/>)
 - ・ 日本財団ホームページでの情報発信
(<http://www.nippon-foundation.or.jp/news/articles/2014/4.html>)
 - ・ 全国若手福祉従事者ネットワーク主幹団体への電話、メール等による広報
 - ・ 若手福祉ネットワークフォーラム参加団体への電話、メール等による広報
 - ・ その他、関係性のある事業所への電話、メール等による広報
- ※ 上記広報をするにあたってはチラシを作成した。

【募集時期】

2014年1月17日（月）～2014年2月9日（日）

【募集定員】

15名

【募集締切】

第一回：2014年2月2日（日）

第二回：2014年2月9日（日）

【研修受入期間】

2泊3日

【研修受入団体】

12団体

1.2. 実施状況

【申込み件数】

15件

【マッチング件数】

15件

【研修先および件数】

No.	研修先	件数
1	(福) 浦河べてるの家	0件
2	(福) ゆうゆう	5件
3	(福) はるにれの里	0件
4	(特) このゆびと一まれ	1件
5	(福) コミュニティーネットワークふくい	0件
6	(福) 訪問の家	1件
7	(福) むそう	0件
8	(特) !-Style	2件
9	(福) まいづる福祉会	0件
10	(特) み・らいず	4件
11	(特) ワークスみらい高知	2件
12	(福) シンフォニー	0件

1.3. 研修内容

【研修風景】



【研修の感想（報告書より抜粋）】

- ・ 見学するだけでなく、実際の店舗の業務を体験することで接客、調理補助などの業務に必要なスキルを知ることができた
- ・ 障害者の就職に対するイメージが変わった
- ・ 研修で学んだことを活かして、利用者の方にもっと仕事をする大切さや楽しさなどを伝えて行きたいと思う
- ・ 研修で、自分の視野の狭さに気づくことができたと共に、いままでになかった支援の視点や考え方、スタッフの姿勢を見て、刺激をもらった
- ・ 研修先で取り組まれていた、月に一回のワークショップを取り入れ、利用者と地域の高齢者や住民との交流ができるような企画も考え、地域活性化に繋げたい
- ・ 素敵な経験を与えてくれた受入先の皆様とのつながりはこれからも大事にしていきます。
- ・ 今回の研修で、職員参加型研修のススメ方についての足がかりをつかむことができた。
- ・ 職員皆さんがそれぞれ社会をよくしていこうという言動にあふれていて、当法人でもこういった職員を一人でも増やすための取り組みが必要であると感じた
- ・ もし可能であればこの様な機会に再挑戦させていただけるとありがたい
- ・ 今回の研修で、他の事業者を見ることができ、自分たちの取り組み方以外にも他に方法や考え方があることを改めて気付かされました。

2 過去の出稽古プログラムの実績

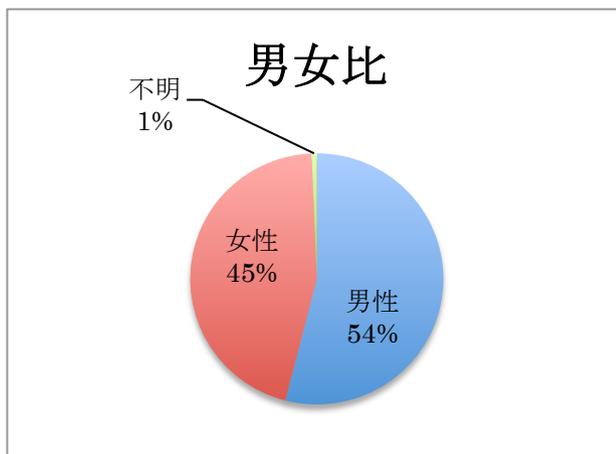
1.4. 派遣状況

【派遣人数】

年度	申込人数	派遣人数	実施主体
2008	39	35	日本財団
2009	41	38	日本財団
2010	24	21	日本財団
2011	16	15	み・らいず(若手ネット)
2012	30	17	日本財団
合計	150	126	

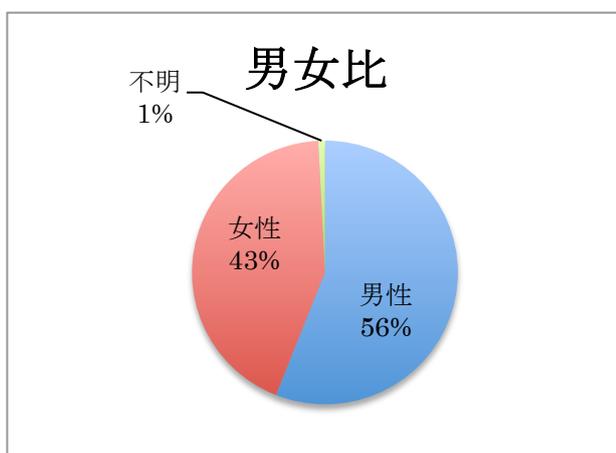
【男女比：申込み人数】

性別	人数	割合
男性	81	54%
女性	68	45%
不明	1	1%



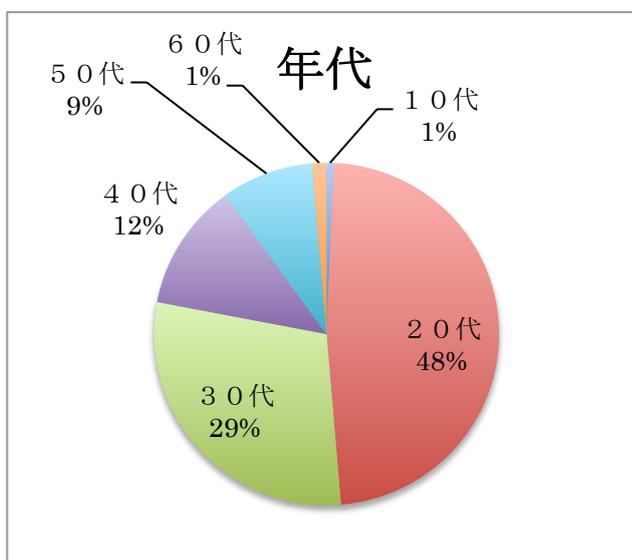
【男女比：派遣人数】

性別	人数	割合
男性	70	56%
女性	54	43%
不明	1	1%



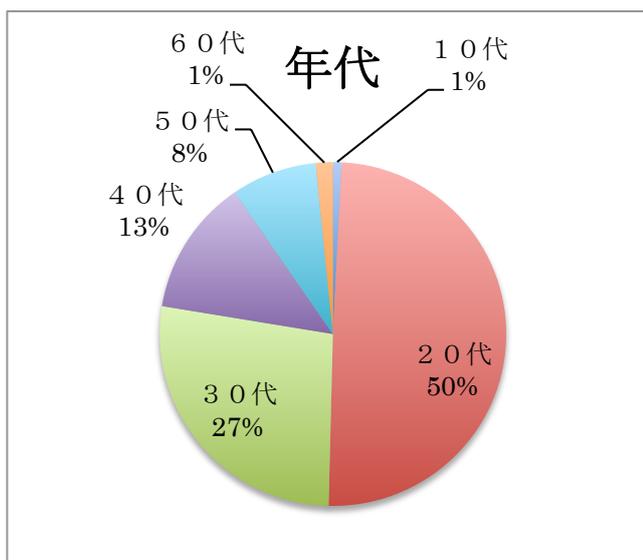
【年代別：申込み人数】

年代	人数	割合
10代	1	1%
20代	72	48%
30代	44	29%
40代	18	12%
50代	13	9%
60代	2	1%



【年代別：派遣人数】

	人数	割合
10代	1	1%
20代	62	50%
30代	34	27%
40代	16	13%
50代	10	8%
60代	2	2%

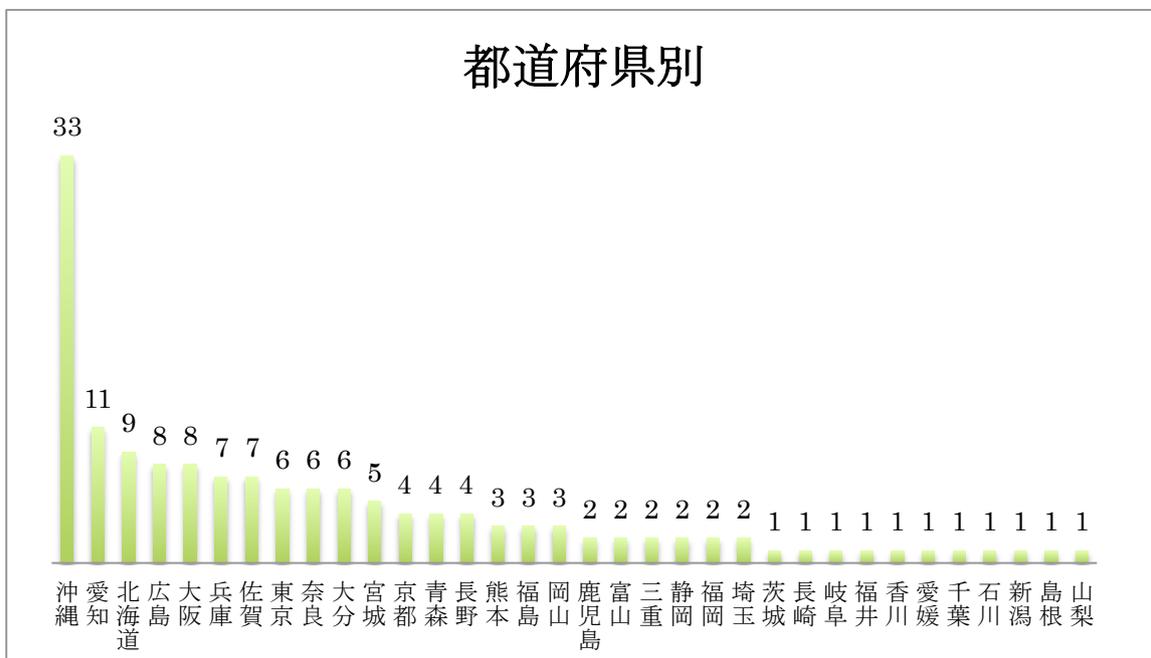


【所属団体所在都道府県別：申込み人数】

都道府県	人数
沖縄	33
愛知	11
北海道	9
広島	8
大阪	8
兵庫	7
佐賀	7
東京	6
奈良	6
大分	6
宮城	5
京都	4

都道府県	人数
青森	4
長野	4
熊本	3
福島	3
岡山	3
鹿児島	2
富山	2
三重	2
静岡	2
福岡	2
埼玉	2

都道府県	人数
茨城	1
長崎	1
岐阜	1
福井	1
香川	1
愛媛	1
千葉	1
石川	1
新潟	1
島根	1
山梨	1



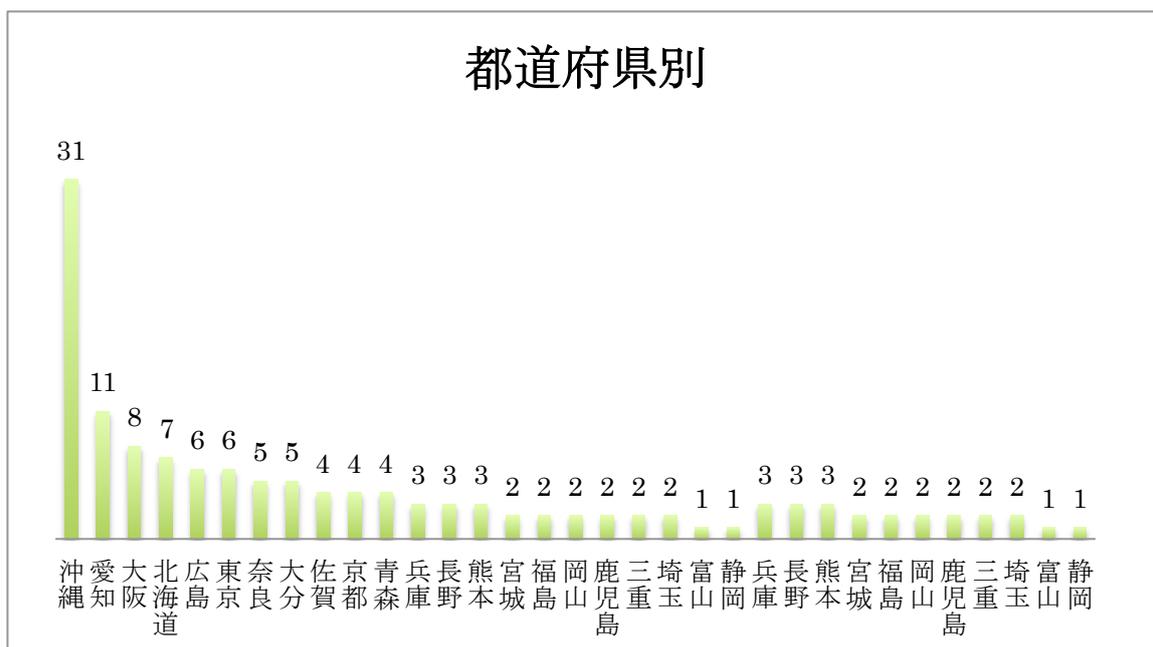
【所属団体所在都道府県別：派遣人数】

	人数
沖縄	31
愛知	11
大阪	8
北海道	7
広島	6
東京	6
奈良	5
大分	5
佐賀	4
京都	4
青森	4

都道府県	人数
兵庫	3
長野	3
熊本	3
宮城	2
福島	2
岡山	2
鹿児島	2
三重	2
埼玉	2
富山	1
静岡	1

都道府県	人数
茨城	1
長崎	1
岐阜	1
福井	1
香川	1
愛媛	1
千葉	1
石川	1
新潟	1
島根	1
山梨	1

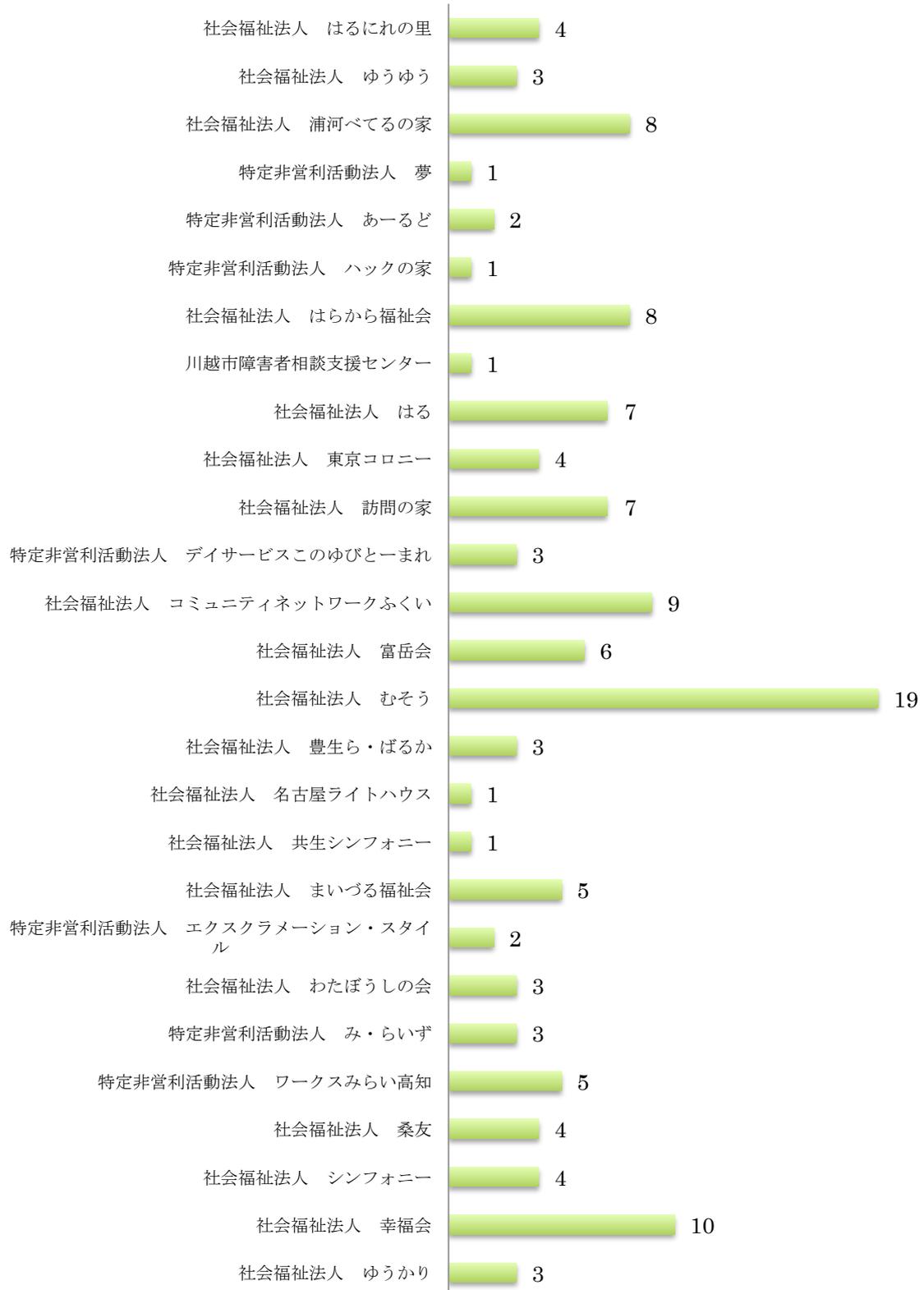
都道府県別



【受入先別：派遣人数】

受入先法人名	都道府県	述べ人数
社会福祉法人 はるにれの里	北海道	4
社会福祉法人 ゆうゆう	北海道	3
社会福祉法人 浦河べてるの家	北海道	8
特定非営利活動法人 夢	青森	1
特定非営利活動法人 あーるど	青森	2
特定非営利活動法人 ハックの家	岩手	1
社会福祉法人 はらから福祉会	宮城	8
川越市障害者相談支援センター	埼玉	1
社会福祉法人 はる	東京	7
社会福祉法人 東京コロニー	東京	4
社会福祉法人 訪問の家	神奈川	7
特定非営利活動法人 デイサービスこのゆびと一まれ	富山	3
社会福祉法人 コミュニティネットワークふくい	福井	9
社会福祉法人 富岳会	静岡	6
社会福祉法人 むそう	愛知	19
社会福祉法人 豊生ら・ばるか	愛知	3
社会福祉法人 名古屋ライトハウス	愛知	1
社会福祉法人 共生シンフォニー	滋賀	1
社会福祉法人 まいづる福祉会	京都	5
特定非営利活動法人 エクスクラメーション・スタイル	京都	2
社会福祉法人 わたぼうしの会	奈良	3
特定非営利活動法人 み・らいず	大阪	3
特定非営利活動法人 ワークスみらい高知	高知	5
社会福祉法人 桑友	島根	4
社会福祉法人 シンフォニー	大分	4
社会福祉法人 幸福会	大分	10
社会福祉法人 ゆうかり	鹿児島	3

受入先別



3 研修生アンケートについて

1.5. 基礎情報

【調査目的】

出稽古プログラムに参加した研修生のその後に関する現状把握から、事業の効果及びあり方を検討する

【対象者】

2008年度～2012年度の出稽古プログラム参加者125名

【回答方法】

下記のいずれかの方法で回答。

1. 郵送

アンケート用紙にご記入の上、郵送にて提出

2. メールの場合

アンケート用紙に記入の上、事務局メールアドレス宛に添付の上送信

3. WEB フォームの場合

WEB アンケートフォームから回答。

【回答数】

65名（52%、内退職者10名）

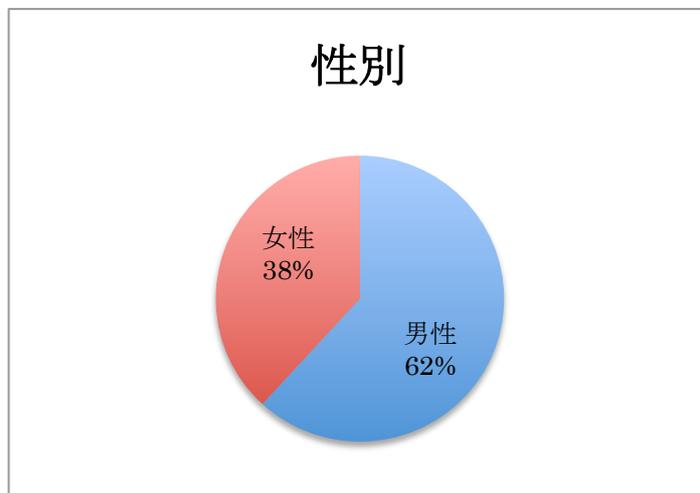
【質問内容】

1. 回答者属性について
2. 出稽古参加の動機、理由
3. 出稽古参加して、身についたこと
4. 出稽古プログラムに対する要望

1.6. 集計結果（表・グラフ）

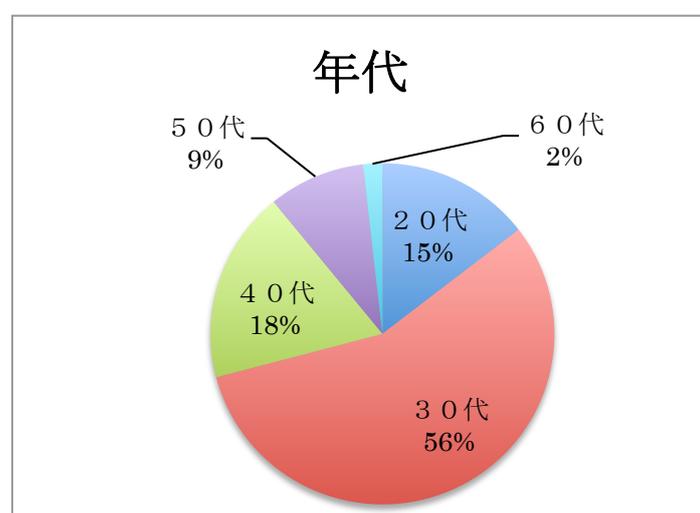
1.1.1. 研修生の性別

性別	人数	割合
男性	34	62%
女性	21	38%



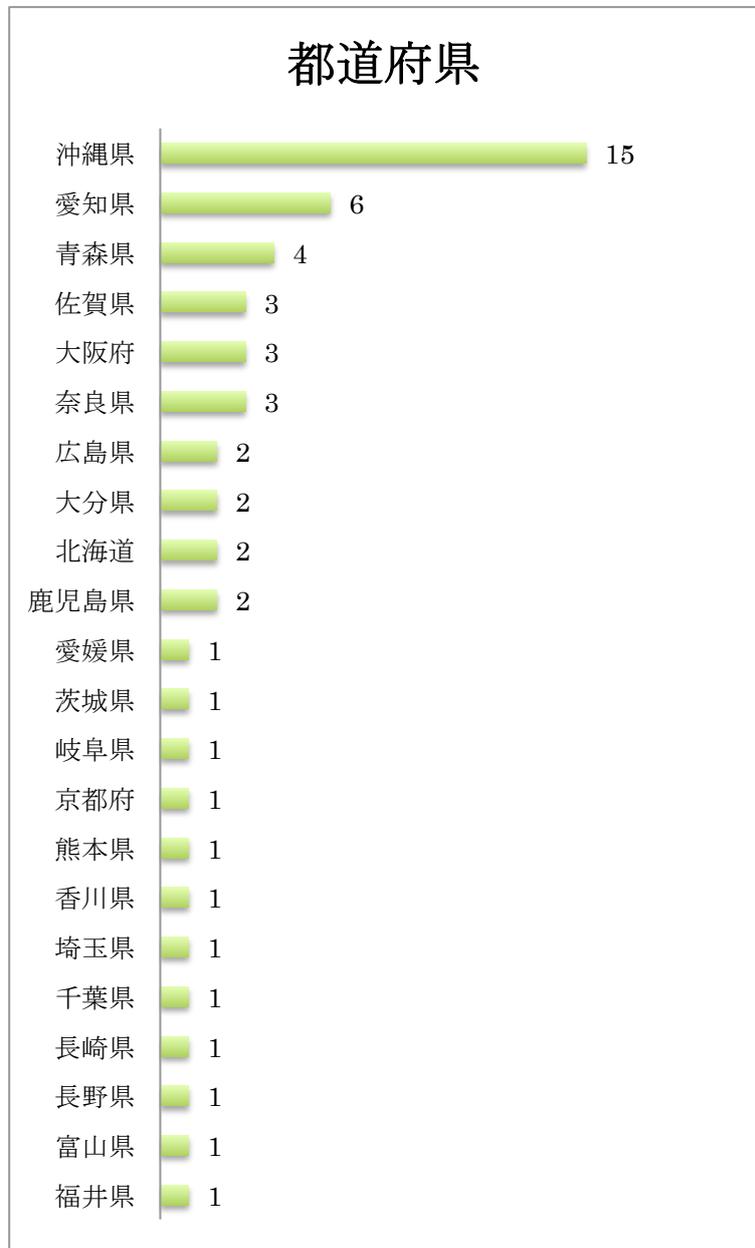
1.1.2. 研修生の年代

年代	人数	割合
20代	8	15%
30代	31	56%
40代	10	18%
50代	5	9%
60代	1	2%



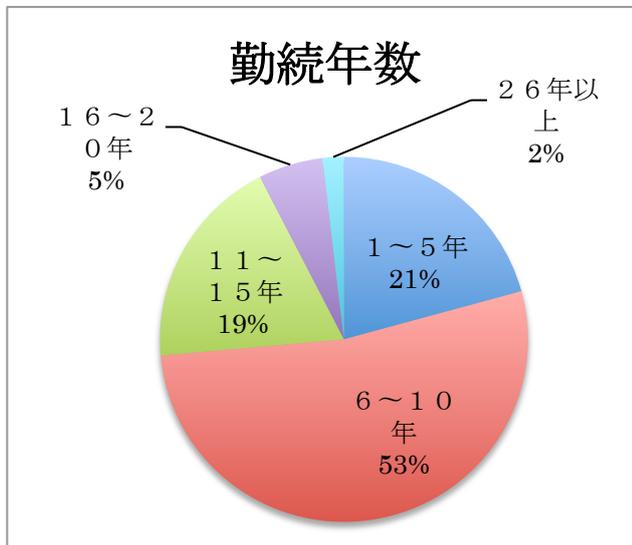
1.1.3. 所属団体の所在都道府県

都道府県	人数
沖縄県	15
愛知県	6
青森県	4
佐賀県	3
大阪府	3
奈良県	3
広島県	2
大分県	2
北海道	2
鹿児島県	2
愛媛県	1
茨城県	1
岐阜県	1
京都府	1
熊本県	1
香川県	1
埼玉県	1
千葉県	1
長崎県	1
長野県	1
富山県	1
福井県	1



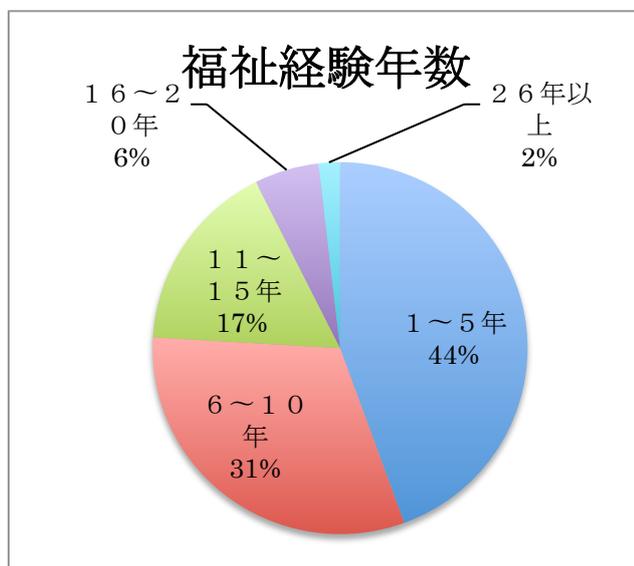
1.1.4. 研修生の勤続年数（研修参加当時）

勤続年数	人数	割合
1～5年	11	21%
6～10年	28	53%
11～15年	10	19%
16～20年	3	6%
26年以上	1	2%



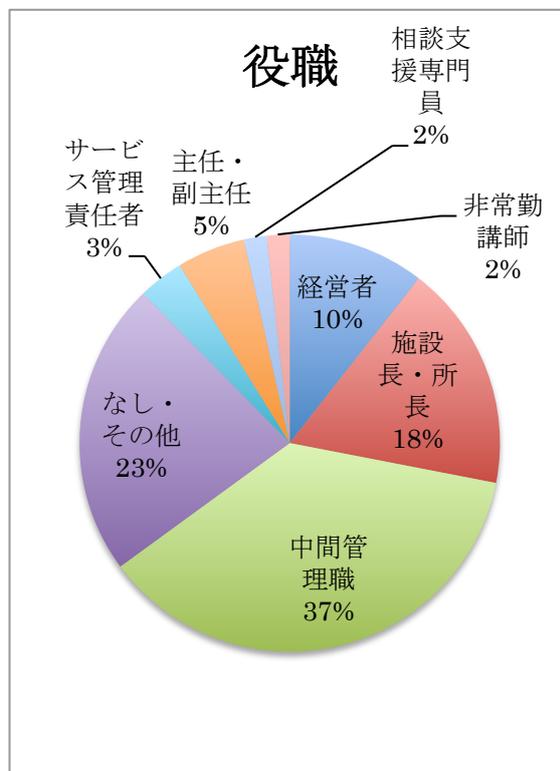
1.1.5. 研修生の福祉業界経験年数（研修参加当時）

福祉経験年数	人数	割合
1～5年	24	44%
6～10年	17	31%
11～15年	9	17%
16～20年	3	6%
26年以上	1	2%



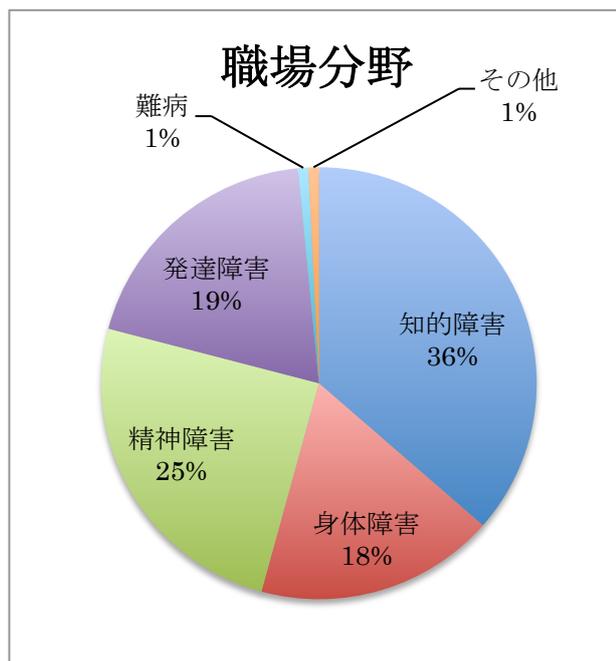
1.1.6. 研修生の役職

役職	人数	割合
経営者	6	11%
施設長・所長	10	18%
中間管理職 (補佐含む)	21	37%
なし・その他	13	23%
サービス管理責任者	2	4%
主任・副主任	3	5%
相談支援専門員	1	2%
非常勤講師	1	2%



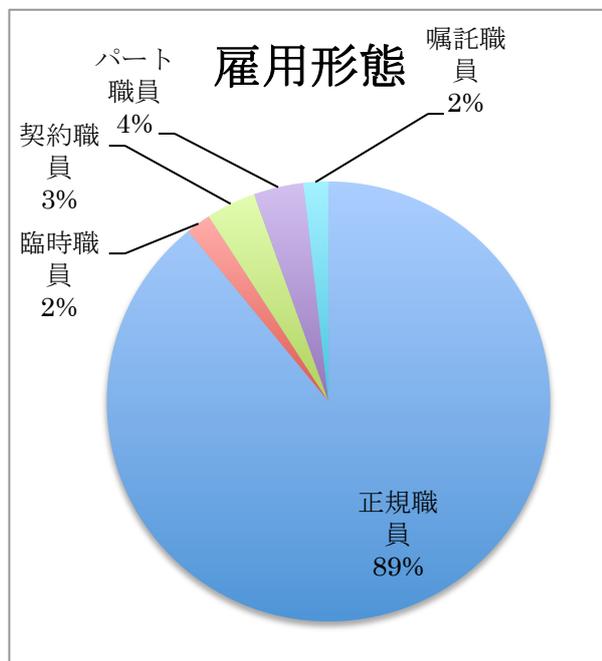
1.1.7. 研修生の職場分野

職場分野	人数	割合
知的障害	47	36%
身体障害	23	18%
精神障害	32	25%
発達障害	25	19%
難病	1	1%
その他	1	1%



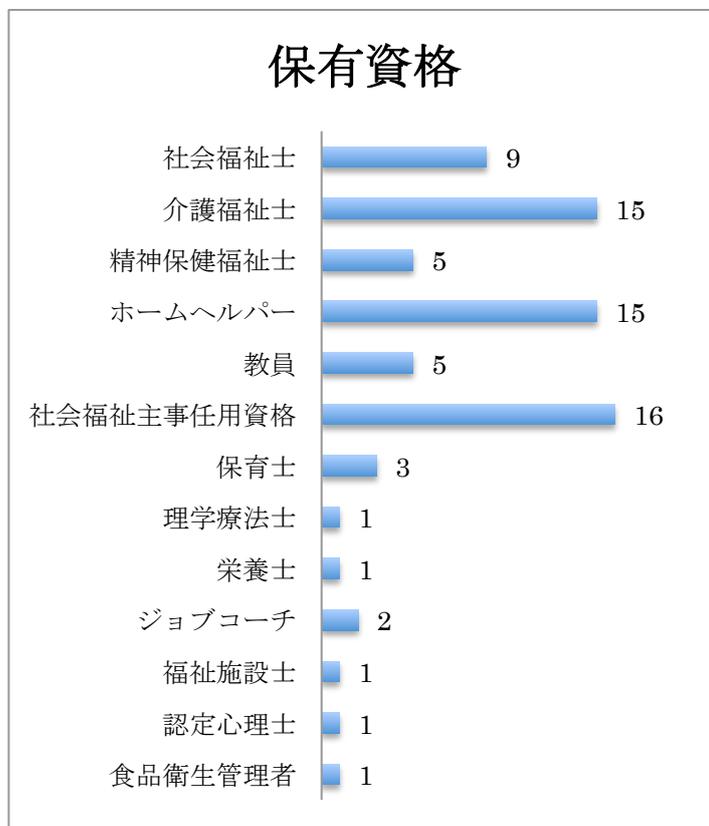
1.1.8. 研修生の雇用形態

雇用形態	人数	割合
正規職員 (事業主、役員含)	49	89%
臨時職員	1	2%
契約職員	2	4%
パート職員	2	4%
嘱託職員	1	2%



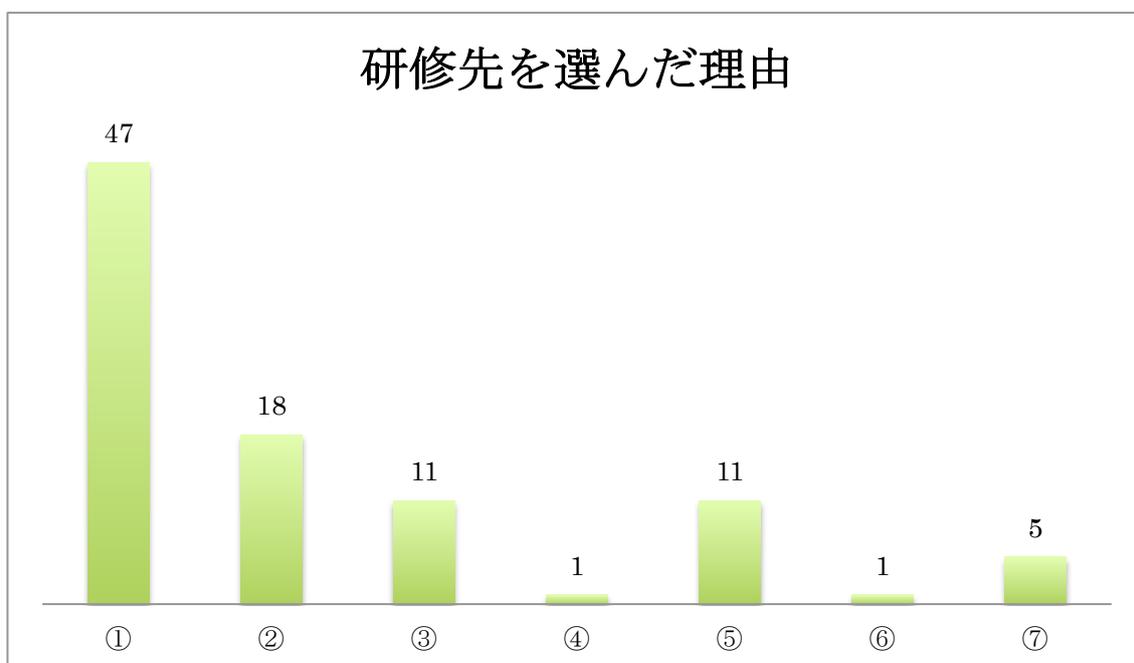
1.1.9. 保有資格

保有資格	人数
社会福祉士	9
介護福祉士	15
精神保健福祉士	5
ホームヘルパー	15
教員	5
社会福祉主事 任用資格	16
保育士	3
理学療法士	1
栄養士	1
ジョブコーチ	2
福祉施設士	1
認定心理士	1
食品衛生管理者	1



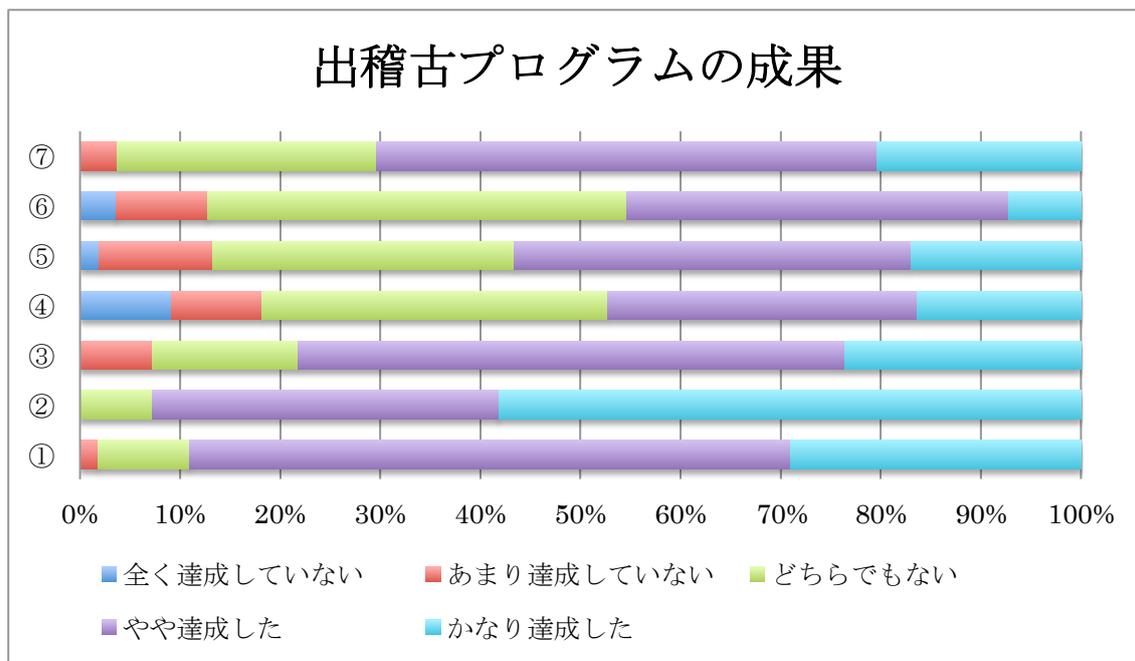
1.1.10. 研修先を選んだ理由

研修先を選んだ理由	人数
① 研修先受入施設の特徴・強みに興味を持ったから	47
② 研修内容やプログラムに興味を持ったから	18
③ 以前から研修受入施設の取り組みに興味があったから	11
④ 研修先受入施設の立地条件が良かったから	1
⑤ 所属していた事業所から勧められたから	11
⑥ 特にない	1
⑦ その他	5



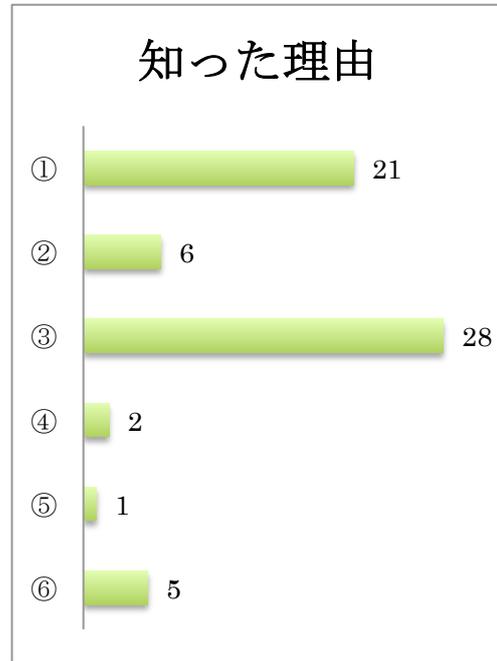
1.1.11. 出稽古プログラムの成果

	全く達成していない	あまり達成していない	どちらでもない	やや達成した	かなり達成した
①研修先受入施設のノウハウを学ぶことができた	0	1	5	33	16
②自分自身の支援のあり方など振り返ることができた	0	0	4	19	32
③将来のビジョンを立てることができた	0	4	8	30	13
④研修先受入施設の職員と合流し、新たな仲間を作ることができた	5	5	19	17	9
⑤新しい発想を得て、新規事業創出に取り組むことができた	1	6	16	21	9
⑥地域の資源やコミュニティを活用し、支援活動を充実させることができた	2	5	23	21	4
⑦所属していた事業所の活性化や事業展開に貢献することができた	0	2	14	27	11



1.1.12. 出稽古プログラムを知った理由

出稽古プログラムを知った理由	人数
① 日本財団のホームページなど	21
② 全国若手福祉従事者ネットワークのホームページなど	6
③ 事業所からの連絡	28
④ 知人・友人からの紹介	2
⑤ 新聞の掲載を見て	1
⑥ その他	5



1.1.13. 出稽古プログラムに参加して、学びを深めることはできましたか。

学びを深めることはできましたか。	人数	割合
① 学びを深めることができた	54	98%
② あまり学びを深めることができなかった	1	2%
③ 学びを深めることはできなかった	0	0
④ よくわからない	0	0

